

セブンスデーアドベンチスト  
SDA

アドベンチスト  
はるしゆく

February

2

## 「キリストの手紙」

東京中央教会副牧師 花田 憲彦

「わたしたちの推薦状は、あなたがたなのである。それは、わたしたちの心にしるさされていて、すべての人に知られ、かつ読まれている。そして、あなたがたは自分自身が、わたしたちから送られたキリストの手紙であって、墨によらず生ける神の霊によって書かれ、石の板にではなく人の心の板に書かれたものであることを、はっきりとあらわしている。」( コリント3:2,3)

先日、家庭集会を開いていた時のことです。聖書研究が終わったあと、家内が近くのスーパーまで買い物に走りました。その時、生後3か月の娘が急に泣き出したのです。普段からよく泣きますが、このときは異常とも思えるように泣き叫んだのです。いつも娘のことをよく世話してくれる姉妹(Aさん)があやそうとしますが、治まりません。よくなついているはずなのに、なぜかAさんが抱くと泣き出すのです。それで慌てて、外に連れ出しました。玄関から一步外に出た瞬間、とたんに泣き止みました。夜道を抱っこしながら少し散歩しました。泣き疲れたのか、外灯に浮かぶ娘の顔は、力が抜けたようにボーっと私の顔を見ていました。

その後、Aさんと出した結論はこうです。その日の聖書研究では、「親子関係の大切さ」について話していました。たとえ親が離婚して自分を捨てたとしても、十戒の第五条である「父と母を敬う」ことは大切だという内容でした。その例話として、隣にいた娘を例にとって話したのです。「私と家内が唯ちゃん(娘)を捨てて、Aさんが引き取ったとする」というような具合に。そしてその話のあと、家内が席を立てて買い物のために部屋を出て行ったのです! もしかしたら娘はその話を聞いていて本当に悲しく

なったのではないかと。家内が買い物に行ったとき、本当に自分を捨てて行ってしまったと思ったのではないかと。玄関に出たとき、お父さんがお母さんを迎えるに行こうとしたと理解し、安心したのではないかと。ということです。実際はどうなのかはわかりませんが、もしそうだとしたら、と考えると、厳粛な思いになりました。



普段何気なく使っている言葉、接している態度、それらのものが生後3か月で言葉もわからないはずの赤ちゃんにも影響しているということです。

冒頭に引用した聖句はパウロの言葉です。彼によると私たちは「キリストの手紙」なのです。手紙は人に読まれるために存在します。私たちもクリスチャンとして、キリストを伝えるための手紙としての使命を与えられています。ある人は言いました。「人々は聖書ではなく、クリスチャンを読む」と。つまり、聖書の言葉や教理には多くの人々は関心を示さないけれども、クリスチャンがどういう人たちなのか、ということに関しては興味深く観察しているのです。

私たちはキリストの証し人として召されました。今いる場所、つまり私たちの家庭、職場、地域がすでに神様によって遣わされている宣教地なのです。そこで、私たちはキリストの香を発することによって、この世の人々にキリストを証しするのです。普段の生活の中でキリストの手紙として、周りの人々に言葉を越えたキリストの恵み、愛を伝えること。これが私たちに与えられた人生の使命です。

## 「讚美で中央教会の歴史を刻む聖歌隊」

聖歌隊指揮者 及川 律

昨年も一年間、皆様のお支えとお祈りのおかげで、聖歌隊も予定の日程をすべて無事に終えることができました。メンバー全員、神を讚美することに生き甲斐を感じ、教会で讚美の奉仕をすることにこの上ない使命と喜びを感じています。私自身、この聖歌隊があり、このパイプオルガンがあったからこそ、この教会に出席するようになりました。私だけでなく、聖歌隊のメンバーの多くも、同じようにこの教会に集められてきました。そして、毎週オルガンの前の椅子の一つが、自分の席として準備されていることによって、教会に行くと神様に会いたいと思えるようにしていただいているのです。

東京中央教会が新しい建物になって、25年になります。そして聖歌隊も、この礼拝堂で25年歌い続けてきました。そのなかで、多くの方々が聖歌隊のメンバーとして歌っていただきました。私は、そのうちの半分ほど参加させていただいているだけですが、この歩みを暖かく見守ってきて下さった教会員の方々に心から感謝をいたします。

神への讚美は、聖歌隊だけでなく、会衆全体によってなされています。座る場所はちがっても、讚美する気持ちは、みな一つです。今年も一年間、この会堂が力強い讚美で満たされるよう願っています。今年は、4月のイースターの頃に、聖歌隊によるプログラムを計画しています。音楽をとおして、キリストの受難と復活を共にたどってみたいと思っています。夏か秋頃には、他の教会で奉仕することも検討中です。また、後半はクリスマスを中心に、教会らしい讚美のプログラムを計画したいと思っています。

### 聖歌隊豆知識

Q. いったい、日本で聖歌隊はいつ頃はじまったのでしょうか。

A. 今から400年以上前のことです。1552年に山口で歌付きのミサが行われたという記録が



昨年の音楽礼拝（TICコワイヤーとのジョイント）

あります。また1557年には、日本人の二つの聖歌隊による聖週間（受難週）の典礼が行われたという記録もあるようです。

1581年の文書によると、有馬のセミナリヨでは、オルガン、チェンバロ、聖歌隊の訓練が日課になっており、彼らが1585年に欧州を訪問した際には、ポルトガルで大聖堂のオルガンを弾いたそうです。当時の人々がそれを聞いて感動したという記録も残っています。

また、文禄年間（16世紀末）には、ポルトガルの文化が流行して、キリシタンでもない人たちが、アベマリアやパッテルノステル（主の祈り）の歌を口ずさんでいたそうです。当時は、主に単旋律のグレゴリオ聖歌が歌われており、ハーモニーのある多声部の音楽は日本では歌われなかったようです。

\* \* \*

1月11日の安息日。礼拝特別讚美歌を会衆一同で捧げる楽しい試みがありました。讚美歌はSDA讚美歌3番。よく聴き馴れたこの讚美歌を二つのグループに分かれ、ひとグループが歌い始めてからもうひとグループがそれを追いかけるようにして歌う輪唱。また、ひとグループが一、二番を歌う間にもうひとグループは一番をゆくりテンポを変えて歌うなど工夫がされ、まるで新しい讚美歌を覚えたような嬉しさに満ちた特別讚美歌となりました。神さまの耳にはどのように届いているのか、訊いてみたい気がします。（雅）

南カリフォルニアの成長する諸教会を訪ねて(連載第2回)

東京東地区牧師会研修旅行 (2002年11月15日~27日)

板東 洋三郎

**クリスタル教会** (Crystal Cathedral) (Non SDA)

信教は英語イフォン通訳 11月日 (日)  
鉄骨のガラスの覆った四五mある  
うな抜か天井の建物 更こmは高 塔あ  
り 中のホリカ部屋はミニヤ祭会用  
らる 広大敷地は馬車場 聖書を  
スした調像 池 噴水 丸のホリカあふ  
ある 礼拝の容は10席 長奇ひく 肘  
掛きの椅子ありある 礼拝は9時と1  
時の回 強なパイカバトオーケストラ  
伴奏の指揮者講する 指揮者ハ氏  
はUCLA(カリフォルニア大学ロサン  
教授 バシヤンガリスンなどの経歴は  
美を奏した 毎回著名音楽家を  
り このホリのホカスの奏あ

礼拝次第は典型的なSDAのそれと基本的は  
き違はながかな長 教会表と各著  
人インタビューがある この日のゲストはラ-神  
学浪ヤード ・ム博士 牧師養成あつて  
は、「心の癒し」と異文化理解 をもこの書を  
指してると説くのが特徴あ

「感謝」をテーマにした講教 (R.H.シュ-ラ-主  
任牧師) はイフォンを用いたスペイン語 ・フラ  
ンス語 ・韓国語 ・ドイツ語通訳まである 礼  
拝出席者の増分は10年止と思われ  
ちある 講壇から見るとの階は 各々  
20席余あるが 空席が目立つ 2002年  
来客がななそで そしたことを  
てののさうか 週報によると 11月  
月日の補金 (什を含) は各聖地  
なみに 日曜日との差は約半である

なお平日は 年別の聖書研究の身者の交  
りの会 電話によるカセリやインターネット  
でのオンライン ・サ-ビス (死ぬ想ひの  
ある人のための プログラムやティーンズのための  
“teenline”など) がある

**SDA カティ ナ日本教会**

バンドの演奏聴く 11月日 (日)  
同敷地に 日本教会と英教会と して  
20名以上の生徒がいる東洋園 (補習校) がある  
夜 北米とわかるバンド ・ゴッファーの演  
奏が開かれた 加州ーヴァインにある  
ディア大学 (ルーカ教系) の学生による奏あ  
る さすが 「お事!」 の語はできる 何人か  
同大学のバンドの専課程で学んでるとら  
一人の演奏者が音楽教と されることの祝語証  
した 演奏先は 教会の併設した東洋園  
の生徒によるバンドとトーン ・チャムの奏  
が披露された 前

**フルーサー神学院** (Fuller Theological Seminary)

11日系教会の権師と合流 11月日 (月)  
同学院に留学中の「原書」を案内 いただく  
伝道教会を根こした神学院の神学院ある こ  
のあと 日系教会の参り 11月日  
Kカズ Mシカス Dホリノウチ Jエダ  
イナ井 懐し 次はの再会喜

**ラ-シバ教会** (SDA)

11日バテスマ式の席 11月日 (金)  
金曜日の日没後、First Service(第1礼拝)  
とら学生対象の礼拝が行われている この日は  
11月日の会堂は約半出席 音楽はキ  
とドラムを含むバンドとピアノの伴奏で 3人のソ  
ングリーダーによるコエオタリ (歌詞・曲とも  
は現風にアレンジした演奏) の讃美歌が  
次で青年牧師の讃美歌取り上げた讃美  
セッションを本る して韓出身の学生名  
が受量

このあと 広島育神学院の山本牧師を男  
子寮訪問 英語学習中 将来医学面進  
めたいとら

**キルダ** ルSDA教会

黒人信者の由 教会 1月日 (土)

ロンドン大学敷地内にあるこの地域は  
 ば古教会で黒人の割合多し物事はバ  
 ス・ウィリアムス<sup>ウー・ウィリアムス</sup> 8時から <sup>クロスカルチャー</sup> Cross Culture  
 Worship (異文化・多国籍同礼拝) を半世の  
 チャリティで出るドラム・ギター・キボー  
 トが奏するコテオウノの讃美は踊  
 人もた。礼拝次第で講義 祈りと讃  
 讃教(この日)の讃美、祈り、安息日学校研  
 究のあとであった。伝統的の前編なく  
 いきなり讃美のテーマを取り組む方であ  
 った。新パソのめがかりや ガイダンスのピロ  
 の讃美を習う。嬰兒<sup>えいじ</sup> から青年層までの年別  
 クラス スペイン語・ルーマニア語によるクラス  
 もありなため多岐である

1時から礼拝のほかに各々のバプ  
 テスマも献金した。ウオレム豊  
 かなことトモのワークと、ダクミク  
 な礼拝の熱意がきかた。礼拝は基本  
 的には伝統的<sup>のつと</sup>なものである。出席者は 60  
 人。礼拝後 読者は 「フェロニップ」 ・ラ  
 ンチ (おわりを祝う昼食) が出され、また教会  
 内でのカサテテが渡される

**セントジョセフ** ー・アヴン  
**スト・クリスチャン・フォー**

10スタッフ人で運営 1月日 (土)

各の宗すとおりにわきとしたSDA教団所  
 属の教会である。建物もかま、野原の真中  
 倉庫を改造して礼拝したような感じ。講  
 義は、音楽は洗練されたプレイズバンド  
 (講義歌演奏グループ) の伴奏による。照明演  
 技も工夫されて、読者はメタ、カ  
 ムの衣装であった。礼拝終了と、希望  
 者はバプテスマがけられる

平日の夜は祈り、ドラム、ニュー  
 ホープ慈善福祉小グループ、ファミ  
 リーと、各単位ごとの宣教師が活  
 躍しており、週報にその奉仕と  
 の真摯な報告が記されている。運  
 営スタッフも

**リヴァイ** ド・モロ **イ・チャー**

1受洗組と本格的な聖書研究 1月日 (土)

SDA教会であるが、SDAの名を掲げない。  
 通常土曜日何時と何時に集まる。年  
 前こタミ・マックブリュー女性牧師  
 が出陣したときは大きな堂約  
 100人しか出席しなかった。徐  
 々には礼拝スタイルが変化する  
 のは、礼拝音楽もコテオウノな  
 讃美にとともに、服装でも、  
 正装ユアルが求められる。教会  
 堂のそばには大馬車場のために  
 野原のあけのきスペース  
 をとった。

礼拝後の聖書の基礎的な  
 福音書を鑑別して、クリ  
 ストを救い出して受洗組の  
 聖書の識明が意図され、本  
 が精進するときバプテスマ  
 を受ける。しかし、教員  
 のためは、更なる聖書の  
 カリキュラムがあり、こ  
 れを修めようとする。そ  
 のは、第1期に聖書に関する  
 講義のほかに、この年  
 間で教員数を増やした。

この日は次の頁で触れる  
 ムック・ウォレン牧師の  
 40日セミナー (目的ある  
 生き方) の最終日。バ  
 テスマを授けられたバ  
 プテスマ会衆の前で、地  
 で行われた。皆、下や  
 姿の愛あるバプテスマ  
 と、盛んな集まりであった。

今、旺盛な種は “Book Club (ブ  
 ック・クラブ) ” だ。The Book、すな  
 わち聖書を学ぶ小グル  
 ープが、たくさん結成され、  
 それぞれ自由に学  
 び続けている。教会  
 スタッフも、礼拝家庭  
 伝道、地域伝道、第1期  
 生、その他の多岐にわた  
 る。



リヴァーサイド・チャーチ  
 のフレンドリーな雰囲気  
 のバプテスマ

(以下次号)

## 「アドナイ・エレ、主の山に備えあり」

－ 八ヶ岳南麓から皆様へ －

三村 明子

### 田舎暮らしにあこがれて

昔、アブラハムは、神の命を受けて国と親族を離れ、未知の土地、カナンへと出て行きました。カナンは「乳と蜜の流れる地」でありました。アブラハムと甥のロトは財産が増えたので、別れて住む所を選ばなければなりませんでした。ロトはソドムの町を選び、アブラハムはカナンの地に住みました。(創世記13:10~12)

神様のみ心は神の民がカナンの地に住むことでした。私は、ずっと長い間田舎に住みたいと思っておりました。気が付くと、夫の定年が目前に迫っており、これが最後のチャンスだと思いました。しかし、都会で生まれ育った夫は都会生活に満足していて、田舎へ行く気は全くありません。「お前は野人だ」などと申します。私は、生きていて力があるという神の言葉を試すことにしました。「わたしにできない事があるのか」(エレミヤ32:27)「求めよ、そうすれば与えられるであろう」(マタイ7:7)...この約束を信じて私は祈りました、「主よ、人の心を変えられるのはあなただけです。またあなたが選ばれる所なら、何処へでも参ります」と。

### トロンボーン奏者、大变身!

私は作戦を開始して、友人の伝手で物件を見に遠出をしたりもしました。夫は、私には「ヤマロよ」と言いつつも、どうやら本気らしいと気が付き、また友人達に感化されもしたのでしょう。突然「八ヶ岳はどうか」と言いました。異存などあるはずもなく、本当に、神様のなさることは不思議ですね、アレヨアレヨという間に実現に向かって一直線。こうして、夫の定年と同時に、私たちは猫を一匹連れて、八ヶ岳南麓の標高千百メートルに移り住むことになりました。ところが夫は、「田舎は緊張する」と、すぐにユーターンして帰って行く始末。しかし、やがて気が付けば、トロンボーンをクワに替え、畑を耕し、薪割りもサマになって、山へ柴刈りに行く

オジサンに大变身しておりました。なんでも、毎朝八ヶ岳をバックに、南アルプスめがけてラッパを吹けば、鹿が仲間とまちがえて返事してくれるのだとか。今では、夫は上京しても直、トンボ帰りする変わりようです。かく言う私も、バタバタと忙殺された生活から、自然に身をゆだねれば解放されて、のんびりと時間が流れてゆく毎日となりました。

### 近隣の方に喜ばれる「三育フーズ」

八ヶ岳の四季は美しく、山野草には目を奪われ、感嘆するばかり。日本一の日照時間で陽光がふりそそぎ、澄んだ大気と豊かな湧水、肥沃な土地に樹木は天高くそびえ立ち、高原野菜は食欲を誘います。「長坂」という町名のとおり、登るか下るかの一方で運動に事欠かず、ニュースタート健康法を地でゆく生活に日々感謝です。

近隣の方々には、つとめて菜食をお勧めしています。うれしいことに、中には顎にできた腫瘍が小さくなった方もおられます。狂牛病が心配だった母親や、隣人の方々の多くは、「三育フーズ」を愛用するようになり、とても喜んでいきます。また『サインズ』誌を待つ人、購読する人も出てきました。

いちばん近い甲府の集会所は、長い歴史もっています。紆余曲折を経て、今では高齢化や病欠という免れえない問題もない訳ではありません。しかし、小人数ながら、和気あいあいと暖かい雰囲気にも包まれていて、とても心の和む所です。去年のクリスマスには、初めてのコンサートが開催されました。ナント、三育学院のコワイヤーに、高橋共子先生の独唱です。夫も加わって、私たちはドキドキして当日を迎えました。八ヶ岳は根雪が凍結していて、家を出た夫はスッテンコロリ、頭を打つわ、楽器をケー



スごと放り投げるわで、波瀾の幕開け。でも、幸いコトなきを得て甲府に到着。思いがけず隣人も多数見えて、予想を上回る32名の人々が集会に参加して下さいました。驚きと感謝でいっぱいでした。

### まだゼロ歳の聖書研究会ですが...

ここ八ヶ岳の聖書研究会は昨年九月に発足し、新年には9名が参加して始められました。元小学校教諭の原先生ご夫妻のログのホールをお借りして、会は先生の奏楽で始まります。八王子と甲府を兼牧しておられる安河内アキラ先

生のもとで、大変分かりやすい学びが始まっています。会のあとは楽しい昼食、親交が深められています。それぞれが誰かを誘って来ています。今後も神様が共におられて、不思議と、大いなるかくされたことを示して下さいましょう。主の山に備えあり。

近くに来られましたら、どうぞお立ち寄り下さい。皆様の上に、天よりの祝福が豊かにそそがれますように。

(1963年12月28日、米国フィラデルフィア・ボルヴァ - ド教会にて受浸。前・当教会員)

## 「命薬(ヌチグスイ)」(沖縄だより)

沖縄三育中学校教諭(元・当教会コミュニケーション部) 千先 稜

沖縄のことわざには「薬(ぐすい)」にまつわるものが少なからずある。いくつかご紹介しよう。お断りしておくが、この「ぐすい」とは単なる治療用のくすりではなく、「心と身体の両方に良いもの」という意味を含む語として用いられている。

まず、『命薬(ヌチグスイ)やっさあー』であるが、これは「命の薬になると思えるほどおいしいなー」という意味である。この言葉は、美味しい食べ物(飲み物)について使われるのだが、これは推測だが、口に合わないものや、苦いものなどについても使われるのではないだろうか。従って「命の薬になるから、これをどんどん食べよう(飲もう)」という意味にもつながり、都合のいい便利な言葉なのではないか。

次に『唄や耳薬(ミミスグイ)』。これは、文字どおりには「唄は耳の薬だ」という意味である。沖縄の人はおしなべて唄を唄うのが好きだという特徴があるから、「なるほど」と納得がいく。そして、唄は耳ばかりでなく心にとっても良薬になる...なるほどそうに違いない。

『笑ティ腹薬(ワタグスイ)』ということわざもある。これも同様に「笑うことはお腹の薬になる」という意味である。笑うことがお腹の健康につながるというのである。お腹は人間の身体の中心、大切なところだ。笑いは消化にもよさそうだし、そして、そのまま心の良薬になるのはまず間違いのないとってよさそうである。

ところで、こうした沖縄独特のことわざと同じように、聖書にも「薬」という語を用いた句がある。特に、栄華を極めたソロモンの言葉は印象的である。

『心の楽しみは良い薬である。たましいの憂いは骨を枯らす。』(箴言17:22)

ここでいう「楽しみ」とは、一時的な楽しみでもなければ、自分に良いことがあったから楽しいというような、そんな楽しみでもない。「神を知った喜び、神の愛を実感した喜び」という深い意味が込められていると思う。そして、そうした心の楽しみ、すなわち、いつも神が共にいて下さることからくる、心からの楽しみ(安心感)こそが人を動かす原動力になるのであろう。それは、たとえ試練や困難がふりかかっても心が平安であるということにつながる。

だが人は、ひとたび心に不安を覚えると、神がそばにいて下さること、つまり神の存在というものをとかく忘れてしまいがちである。そして生きることを意味を見失ってしまう。そうした弱い私たちのための良薬、当地の言葉で言えば「命薬(ぬちぐすい)」-それは、私たちを絶えず導き支えていて下さる神への信仰から得られるのだ。「良い薬」は「心の楽しみ」なのだ。このことをいつも心に刻んでおきたいと思う。



# 原宿彩



## 安息日学校の 新企画、聖書朗読

安息日学校の新企画として10月18日(土)から21日(水)まで4日連続で「聖書朗読」を取り入れたきなと思っています。月曜日の安息日にそのトピックスを添えてくれたのが新着雑誌「きなの宇宙ファミリー」今年度の「干支」である羊に関する章を家族で朗読していただきました。特筆すべき新着雑誌は「小学交年」と思えないほどのしっかりとした朗読指導が魅力で、朝の10時を過ぎました。最終飾りつき聖書朗読は「10月のきなの」は山城山荘の初管理人として働かれたきなののお婆さんが開かれた「きなの」の種ありそしてきなのの種の由来もあらわすことになりました。『聖書朗読』の第二段 第三号楽しみです。家族グループ個人を導きますので、立派な朗読者になります。(きなのとやら、なんて声まで聞えきな村) (寺内)

**バキオキ博士の「安息日セミナー」**  
安息日朗読「きなの」の神愛を聖書に見出しよう! - 米国プロフェッショナルの間、神学と歴史を学ばせながら、レ・バキオキ博士が、韓国から帰国途中、日本に立ち寄り、月曜(水)、2日(金)夜に講義をなさる。安息日礼拝と午後に、きなのの心出し強メッセージを添えて下さいます。週日2日2日はお祈りも人も出席とく、2日はお祈りも大勢来て、礼拝は満席、その豊かな学びを

された話魅了されました。しかも夕アゴ出身らしい、暖かい、さとうきびの味、スライスを重ねて、大抵は身体がエスターナつぱりに、親の深きお下りなした。先世がアチカノゴア、教皇大から博士号を受けた初めての非カトリック神学でその論文「躍ら日曜」は当初10月から最優秀賞を受賞しました。安息日での学びを深めるすべし、機会を恵まれたことを感謝します。

## 「バリトンとパイプオルガンによるチャペルコンサート」にぜひ、どうぞ!

昨年夏スタートし、早くも回数を越えるこの演奏会は、11月15日(土)、礼拝で時限です。出演は、菅野 聖子(バリトン、ドミナント)と、当教会の森清さん(オルガン)。カンタータ「聖書」(9月)オルガンのカタ(メンデルスゾーン)聖書の歌(Aヴェルバーク)。敵艦の隊列がロケットの攻撃を受けられます。

俳句

ふた  
二もとの梅の遅速を愛すかな  
我と来てあそべや親のない雀  
梅檀のほろほろ落る二月かな  
病床の匂袋や浅き春  
早春の庭をめぐりて門を出でず  
落葉焚いて春立つ庭や知恩院

無村 ぶそん  
一茶 いっさ  
子規 しかぎ  
子規 しかぎ  
虚子 虚子  
虚子 虚子

\* 各季一回、昔の名句も特集の予定です。(編集部)  
今月はちよつと趣を変えて、昔の俳人の句を集めてみました。二句目の季語は「子雀」で、親のない雀でよいようです。(茂子)

## 第5回・家庭会セミナーのご案内



講師: 日原重明先生 (医師・聖徳国際経営学長)  
演題: 「人生の幕引き方」  
日時: 3月29日 (土) 14:30~16:00 場所: 東京中央教会 礼拝堂  
日原先生はご縁のうちに様々な方々を通して生きることの賢明なメッセージを継続して下さる。親親のカルチャー・ドクターで、超多量に出張してこの日のため準備して下さる。感謝の気持ち、どうかご縁の先生とのセミナーのためお祈り下さる。お祈り申し上げます。  
セミナーのご案内は、手直し案内ができました。知友への招待をご利用ください。(家庭会まで)なお、当日満席が予想されます。おおよその出席数を把握しておき、教会員も同席を希望される場合は、(家庭会 : 及川 金城 熊法で)

## バイブル豆事典

### 「旧約聖書の成り立ち」

一般に正典(Canon もとは物差しの意)と呼ばれる旧約聖書は、紀元2世紀頃、キリスト教会で、神の靈感により「啓示された真理」とか「信仰の規準」という意味を持つようになりました。じつは、新約聖書については、多くの歴史上の資料があるのに対して、旧約の場合、正典の成り立ちに関する記録は、聖書自体にも信頼できる歴史書にも残っていません。プロテスタントに正典として受け入れられているのは、このヘブル(旧約)聖書です。現在は39書ありますが、キリストの時代には24書で、律法・預言書・諸書の三つに分かれていました。「律法」はモーセの五書といわれる、創世記、出エジプト記、レビ記、民数記、申命記。「預言書」は8書で、2つに分かれています。第一はヨシュア、士師記、サムエル記(上下)、列王記(上下)、第二は、イザヤ、エレミヤ、エゼキエルに12の小預言書が一つにまとめられて併せて4書。「諸書」は、詩篇、箴言、ヨブ記の3詩集。巻物と言われた雅歌、ルツ記、哀歌、伝道の書、エステル記の5書、ダニエル書、エズラ、ネヘミヤ、歴代誌(上下)の3歴史書で併せて11書。しかし、これらの分類は必ずしも厳格なものではなく、律法、預言、歴史、詩が、それぞれの中に互いに混ざり合っています。いずれにしても、この三つの部分(律法、預言者、諸書)についてはキリストご自身も、言及し(ルカ24:27)、「聖書」という表現を繰り返し用いておられます(マタイ21:42、22:29、ルカ24:32、ヨハネ5:39など)、使徒達も同様です(使徒17:2、11、18:24、ペテロ3:16など)ある研究によれば、新約聖書は、433の聖句を、旧約から直接、引用しています。これらの引用聖句は、神または聖霊によるものとされています。(東京中央教会牧師・板東洋三郎)

教会のホームページを開設しています。

<http://www.sda.gr.jp>

## 2月のスケジュール

- 2 / 1(土) [説]花田憲彦副牧師 & 子供のお話  
役員会  
小羊クラブ
- / 8(土) [説]板東洋三郎牧師 & 子供のお話  
週報 & はらじゅくニュース発送
- / 15(土) [説]花田憲彦副牧師 & 子供のお話  
讃美と証の会  
小羊クラブ  
理事会
- / 22(土) [説]板東洋三郎牧師  
子供野外礼拝  
事務会

**ご寄稿のお願い** いつもご執筆・ご提言ありがとうございます。更なるご協力をお願いいたします。原稿の執筆要領は次のとおりです。分量の目安 証：800字(「聖句と私」は400字) 「原宿彩彩」(各記事100字) 句歌欄(詩も歓迎) 読書感想文、提言、各部からの連絡・報告、他教会訪問記など：200-400字は顔写真も。原稿にはなるべく表題をも写真やイラスト歓迎。しめきり：毎月第三安息日。ご連絡先：コミュニケーション部員(下掲)[表記統一等のため加筆させていただくことがあります]  
(YY)

発行：東京中央教会コミュニケーション部 \*発行人：板東洋三郎 \*編集人：前中靖司  
[住所] 〒150-0001 渋谷区神宮前1-11-1 03-3402-1517

\*スタッフ：久木田明夫・佐藤敏子・寺内雅子・芳賀洋・平山茂子・森武靖子・山口保夫